



平成 19 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 神鋼鋼線工業株式会社
代表者名 取締役社長 水 口 征 之
(コード番号 5660 東証 2 部)
問合わせ先 常務取締役総務本部長
片 岡 滋 正
(T E L 06 - 6411 - 1051)

平成 20 年 3 月期の中間期及び通期の連結業績予想修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 8 月 17 日に公表しました平成 20 年 3 月期中間(平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)の連結業績予想及び平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)の連結業績予想について、下記の通り修正いたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期連結中間業績予想の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成 19 年 8 月 17 日発表)	11,570	720	700	340
今回修正予想(B)	11,408	839	871	473
増減額(B - A)	162	119	171	133
増減率(%)	1.4%	16.5%	24.4%	39.1%
前期(平成 19 年 3 月期中間)実績	9,893	514	326	178

2. 平成 20 年 3 月期連結通期業績予想の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 19 年 8 月 17 日発表)	24,970	1,680	1,600	910
今回修正予想(B)	25,540	1,860	1,850	1,110
増減額(B - A)	570	180	250	200
増減率(%)	2.3%	10.7%	15.6%	22.0%
前期(平成 19 年 3 月期)実績	22,162	1,684	1,362	607

3. 修正の理由

(1) 中間期

売上高は前回予想を若干下回る見込みですが、収益面では、諸資材の高騰に対して販売価格の是正に努めるとともに、高付加価値製品の売上比率アップや徹底したコスト削減により営業利益は前回予想を上回り、持分法投資利益の寄与もあって経常利益、中間純利益とも前回予想を上回る見込みです。

(2) 通期

下半期は引き続き諸資材の価格動向等、事業環境は不透明な見通しではありますが、民需向け製品の拡販、更なるコスト削減、さらには持分法投資利益の寄与などによって、売上、利益とも前回予想を上方修正いたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上